



福岡市初 高度なリハビリテーションを総合的に学べる大学

福岡国際医療福祉大学 開学!

理学療法学科、作業療法学科、視能訓練学科、言語聴覚専攻科で1期生が入学



グループの福岡山王病院に隣接



講堂であるもちアスリーナでの開学式

国内外で活躍する医療専門職を養成 4月6日に開学式・入学式

福岡国際医療福祉大学は、日本初の医療福祉の総合大学である国際医療福祉大学（本校・栃木県大田原市、1995年開学）の姉妹校で、福岡県初の私立のリハビリテーション養成校・柳川リハビリテーション学院を擁する学校法人高木学園が運営。開学式では、全国リハビリテーション学校協会会長を務め、長く日本のリハビリテーション教育をリードしてきた国際医療福祉大学福岡国際医療福祉大学の高木邦格理事長が、「優れた先生方と本グループの充実した実習施設すばらしい地域の環境の下で学び、日本の医療福祉に貢献する医療専門職を育ってほしい」と挨拶しました。

その後は、今泉勉学長に続いて、国際医療福祉大学の友邦学長が「みなさんには、

ますますニーズが高まる 医療専門職を養成

今春、高度化するリハビリテーション医療を担う専門職の養成校としては福岡市初の4年制大学となる「福岡国際医療福祉大学」が、福岡市早良区百道浜に開学しました。理学療法学科、作業療法学科、視能訓練学科からなる医療学部と大卒者を対象とした2年課程の言語聴覚専攻科には、1期生159人が入学しました。少子高齢化で、リハビリテーション専門職へのニーズがますます高まる中、医療専門職を育てる同大学へは大きな期待が寄せられています。

医療の将来を担う人材育成に期待

開学式では、来賓を代表して久保千春九州大学総長が「姉妹校である国際医療福祉大学は、一昨年、成田キャンパスに医学部を開設されましたが、今度はこの福岡市で初めて、高度なリハビリテーション専門職を育てる大学を開学されたことに心より敬意を表します」と祝辞を述べ、「少子高齢化が進む日本社会では、医療の過疎化や財政難など多くの課題を解決していく優秀な人材を渴望しています。これが、これからはみなさんがその力となり、グローバルな社会で国際的にも活躍する人材となり得ます。一流の教授陣と福岡山王病院や柳川リハビリテーション病院と連携し、海外研修にも力を入れている福岡国際医療福祉大学で積極的に学び、大いに能力を開発していただきたい」とエールを送りました。

式典では、高島宗一郎福岡市長、江口勝福岡県副知事、中村春基日本作業療法士協会会長も祝辞を述べ、少子高齢化時代に必要とされる、質の高いリハビリテーション医療の担い手育成に大きな期待を寄せました。



九州大学総長 久保千春氏

九州の大学では唯一の視能訓練学科 祝賀会でも地域医療への貢献、期待の声

福岡国際医療福祉大学は、関東で5つの大学附属病院、福岡県で高木病院、福岡山王病院、福岡中央病院をはじめと約50の病院、福祉施設等を擁する国際医療福祉大学・高邦会グループの一つで、リハビリテーション教育に欠かせない充実した実習環境が整っているのが最大の特長です。

開学式・入学式に続いて、ヒルトン福岡シーホークを会場に、地域の方々や各界代表を招いての開学記念祝賀会が執り行われ、福岡国際医療福祉大学の地域の医療福祉の向上に果たす役割について、皆さんの期待の声があがりました。

乾杯の場面では、王貞治福岡ソフトバンクホークス(株)会長が、「私は今、後進を指導する立場にあり、それがいかに大事であるかを強く感じています。今われわれにできる



福岡ソフトバンクホークス(株)会長 王貞治氏

2年で言語聴覚士の国家資格取得をめざす! 言語聴覚専攻科 大卒者・卒業見込者対象

福岡国際医療福祉大学言語聴覚専攻科では、もう一度、言語聴覚士になりたい、というみなさんの夢や思いを、知識と経験豊富な教授陣による指導のもと、2年間で凝縮したカリキュラムで実現します。4月に同専攻科へ入学した20代、50代の1期生は、その多くが医療福祉の経験ゼロの方です。今からでも遅くはありません。やりがいを見つけて自分らしく働くために、これから活躍します。期待される言語聴覚士をめざしませんか。入学選考会は、筆記試験なしの

福岡国際医療福祉大学言語聴覚専攻科専攻科長 平島 ユイ子 教授

広島大学学校教育学部卒業、福岡教育大学大学院教育学研究科修士課程修了、国際医療福祉大学保健医療学博士課程修了、小学校教諭、特別支援学校教諭、聴覚言語通達指導教室教諭、国際医療福祉大学福岡保健医療学部客員教授、福岡国際医療福祉大学言語聴覚専攻科長を経て現職。日本教育オーディオロジー研究会理事

グループ大学院進学でさらにキャリアアップ

言語聴覚療法の評価、訓練に必要な言語聴覚学、認知科学といった学問は、日々進歩しています。また、日々進歩している現場では、病状別リハビリテーションや地域包括ケアが展開され、より高度な言語聴覚法の提供が求められています。

こうした要請に応えるため、国際医療福祉大学は、国際医療福祉大学大学院に言語聴覚分野を開設し、研究・臨床教育の第一線で活躍する人材を育成しています。

福岡国際医療福祉大学言語聴覚専攻科の学生も進学が可能な、入学金免除などの特典を受けられる。また、夕方以降や土曜日、早朝のキャリアアップ、同時双方方向進路が特長。大学院です。百道の福岡キャンパスで、東京赤坂キャンパスほかの授業も受講可能。グループでは、生涯学習を支援します。

福岡国際医療福祉大学では、大卒者を対象とした言語聴覚専攻科(2年課程)を開設

「話す」「聞く」「食べる」「わかる」ことに障害を持つ方に対して、チーム医療の一翼を担い、検査・訓練・指導・援助を行う言語聴覚士を養成します。少子高齢化により特に不足し、今後ますますニーズが高くなるリハビリテーションのエキスパートが言語聴覚士。多岐にわたる分野で、活躍が期待されています。

面接のみ。まずは、下記日程のオープンキャンパスへ気軽に参加を! 合格者は、専任教員による入学前指導を実施。早期に合格して入学を決めた方から国家資格取得に向けた学習を始められます。

発達障害児への支援で小児と向き合う 療育施設、放課後デイサービスなどで欠かせない存在

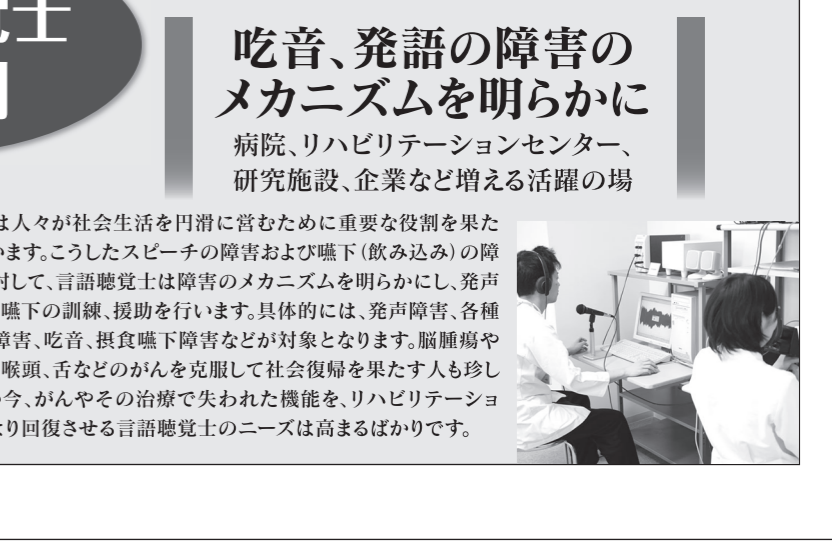
学習障害、発達障害による療育が必要なお子が増えているという社会的背景により、小児領域における障害に対応可能な言語聴覚士もますます必要となってきました。活躍の場としては、療育施設や特別支援学校、児童相談所などがありますが、国際医療福祉大学のグループ施設である「柳川療育センター」は日本有数の規模を誇る医療福祉施設であり、ここでより実践的な臨床実習が可能なおとも同大学言語聴覚専攻科の魅力の一つです。

脳卒中後の失語症や認知症に対応 病院や介護福祉施設、訪問リハビリテーションで活躍

脳梗塞やくも膜下出血などの脳卒中では、身体機能の障害に加え、言葉がうまく出てこない失語症や、言語や記憶、注意、情緒といった認知機能に障害をきたす高次脳機能障害を伴うことがあります。こうした障害に対して、言語聴覚士は、医師や看護師、臨床心理士等と連携し、検査、訓練を行います。患者様と向き合い、その変化や笑顔に日々やりがいを感じることもできる職種です。活躍の場としては、病院やクリニック、介護福祉施設と多彩で、今後は、在宅での生活をめざす高齢者に向けた訪問リハビリテーションなどでも重要な役割を果たします。

吃音、発語の障害のメカニズムを明らかに 病院、リハビリテーションセンター、研究施設、企業など増える活躍の場

言語は人々が社会生活を円滑に営むために重要な役割を果たしています。こうしたスピーチの障害および嚥下(飲み込み)の障害に対して、言語聴覚士は障害のメカニズムを明らかにし、発声障害、嚥下の訓練、援助を行います。具体的には、発声障害、各種構音障害、吃音、摂食嚥下障害などが対象となります。脳腫瘍や咽喉、喉頭、舌などのがんを克服して社会復帰を果たす人も珍しくない今、がんやその治療で失われた機能を、リハビリテーションにより回復させる言語聴覚士のニーズは高まるばかりです。



国際医療福祉大学・高邦会グループでは、3校で、「言語聴覚士」を養成しています。

- 大卒2年制** 福岡国際医療福祉大学 言語聴覚専攻科 (大卒者対象)
- 3年制** 柳川リハビリテーション学院 言語聴覚学科 (専門学校)
- 4年制** 国際医療福祉大学 言語聴覚学科 (大川・大田原・成田 各キャンパス)

7月7日(日) 言語聴覚セミナー 「言語聴覚士の可能性と広がる未来」

●日時/7月7日(日) 13:00~16:00(12:30受付開始予定) ●会場/福岡国際医療福祉大学 2階国際ホール (福岡市早良区百道浜3-6-40)

定員200名 入場無料

高校生・大学生・社会人などどなたでも参加OK!

- 認知症の言語・コミュニケーションをSTの視点から考える
- 難聴児者の聴覚活用を通して ~コミュニケーションの架け橋となる~
- 発達障害のある子どもたちの命の輝きを高める ~言語聴覚士との協働~

最終後 個別進学相談会 (希望者対象)

お申し込み方法 郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、属性(中学生以下・高校生・既卒生・保護者・大学生・社会人・言語聴覚士・その他の別)、性別、電話番号、参加人数をご記入の上、はがき、FAX、WEBよりお申し込みください。

お申し込み先 【はがき】〒810-8721(住所不要) 西日本新聞社メディアプランニング部「言語聴覚セミナー」係 [FAX] 092-731-5210 [WEB] 2次元コードもしくはURL (https://f.msgs.jp/webapp/form/13614_qdu_395/index.do) から

お問い合わせ 西日本新聞社メディアプランニング部「言語聴覚セミナー事務局」092-711-5490(平日9:30~17:30)

※応募の個人情報は本事業にのみ使用します。※定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。※参加者には後日「感謝状」をお送りします。

OPEN CAMPUS オープンキャンパス日程 ※予定

福岡国際医療福祉大学 医療学部(理学療法学科・作業療法学科・視能訓練学科)・言語聴覚専攻科 同時開催	福岡国際医療福祉大学 言語聴覚専攻科 単独開催
7/20(土) 10:00~14:00	5/25(土) ①13:00~14:30 ②18:00~19:30
7/28(日) 10:00~14:00	6/15(土) ①13:00~14:30 ②18:00~19:30
8/17(土) 10:00~14:00	8/10(土) ①13:00~14:30 ②18:00~19:30
8/25(日) 10:00~14:00	9/7(土) ①13:00~14:30 ②18:00~19:30

【プログラム】
 ◎入学説明 ◎学費説明 ◎学科別イベント(学生交流コーナーを新設)
 ◎ランチ ◎推薦入試対策講座 ◎福岡山王病院見学 ◎学科別個別相談会 ほか

柳川リハビリテーション学院	国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 大川キャンパス
6/9(日) 13:00~15:30 ●グループ施設見学	6/16(日) 12:30~16:00
7/14(日) 13:00~15:30 ●グループ施設見学	7/21(日) 11:00~16:30
7/20(土) 9:30~12:00 ◎学科別体験講座 (希望者)13:00~15:30 ●グループ施設見学	8/3(土) 11:00~16:30
8/11(日祝) 13:00~15:30 ◎学科別体験講座 ●グループ施設見学	8/18(日) 11:00~16:30
8/17(土) 13:00~15:30 ●グループ施設見学	8/18(日) 13:00~15:30 ◎学科別体験講座

2020年4月、大川キャンパスに 福岡薬学部薬学科 開設予定(設置届出書類提出中)

※詳しくは柳川リハビリテーション学院ホームページで